- 火力発電に係る判断基準ワーキンググループは、年度内に4～5回程度開催予定。
- 平成27年度の本ワーキンググループの最終取りまとめ※で見直した電力供給業のベンチマーク指標の状況を把握し、当該指標の達成の見込みを確認する。
- また、最終取りまとめにおいて、『今後の事業者の取組状況等を勘案し、必要に応じて指針等を作成することを検討していく』こととしていた、共同取組の評価手法の具体化を検討する。

○ スケジュール・議題

・10月10日（火）火力発電に係る判断基準ワーキンググループ（第1回）

議題：平成29年度定期報告の状況等について

・11月予定 火力発電に係る判断基準ワーキンググループ（第2回）

議題：ベンチマーク指標の達成状況について（必要に応じて、事業者からのヒアリングも実施）

・12月予定 火力発電に係る判断基準ワーキンググループ（第3回）

議題：共同取組の評価手法について（必要に応じて、事業者からのヒアリングも実施）

・1月予定 火力発電に係る判断基準ワーキンググループ（第4回）

議題：火力発電に係る判断基準ワーキンググループの取りまとめ

※必要に応じてワーキンググループの開催日程を追加することもある。